

Baby Alarm

取扱説明書 Ver. 3.0



このたびは、「乳児用体動センサ ベビーアラーム」をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をお読みいただき、適切にご使用ください。
取扱説明書は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

重要な注意事項

- 本製品は、乳幼児突然死症候群 (SIDS) の予防や睡眠障害 (睡眠時無呼吸等) の病気の評価に用いる機器ではありません。
乳児の状態は本製品による体動の情報だけで判断せず、必ず保護者や保育者、看護者が確認してください。
- 本製品は、呼吸を含む乳児の体動をセンサーで感知しているため、添い寝やベッドの共有をする場合は正しくご使用いただけません。
また、車のシートやベビーカーなど、乳児が動いているときの使用はできません。
- ご使用前には、毎日必ず作動テスト (P.5 参照) を行い、作動に異常がないことを確認してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全にご使用いただくために、必ずお守りください。

| 警告サイン | 説明 |
|-----------|------------------------------|
| 警告 | 「死亡、または重傷を負う可能性がある内容」を示します。 |
| 注意 | 「軽傷や物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。 |

| 図記号 | 説明 |
|-----|-----------------------------|
| | してはいけないこと (禁止) を示します。 |
| | しなければならないこと (必ず守ること) を示します。 |

| 警告 | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● コントロールユニットやセンサーパネルの分解および改造をしないでください。感電や発火、けがの原因になります。 ● 濡れた手でコントロールユニットやセンサーパネルに触らないでください。感電の原因になります。 ● 呼吸管理を要する乳児には本製品を使用しないでください。 ● 本製品は、1台につき1人の乳児に対応しています。1台で複数の乳児に使用しないでください。 | |

警告

- マットレスや敷布団は、厚さ6cmまでの固綿タイプのものをご使用ください。
- 使用中にアラームが作動した際は、直ちに乳児の元へ行き、呼吸・体動があるか確認してください。
- 乳児の無呼吸などの異常を発見した場合は、ただちに呼吸の回復や救急車を呼ぶなど、必要な処置をとってください。
- 乳児の窒息や首に絡まる事故を防ぐため、センサーパネルのケーブルは必ずベッドの支柱に結ぶ・マットレスの下に収納するなどの措置をとってください。
- 授乳や作動テストなどで電源を切り、再度使用する場合は、必ず電源を入れなおし、体動感知ランプ (緑) の点灯を確認してください。



注意

本製品は乳児の呼吸を含む体動を感知するため、大変敏感なセンサーを内蔵しています。そのため、換気扇やエアコンなどの風の流れ、ベッドや床の振動および併用している医療機器の振動などを乳児の体動として感知することがあります。

- 故障の原因となりますので、本製品を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。
- センサーパネルに重いものを載せたり、大人が乗ったりしないでください。
- 各部品に水などの液体をかけないでください。
- 液漏れの原因となりますので、古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。
- 乳児や子供の手の届く場所に置かないでください。
- 誤作動を引き起こす可能性がありますので、発泡ポリスチレンなどの硬い素材で作られたマットレスでは使用しないでください。

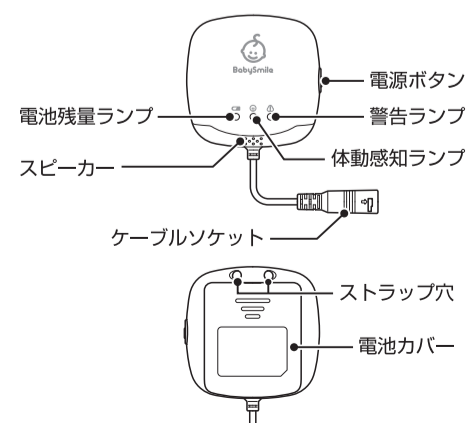


- 長期間使用しない場合は、電池を抜いて保管ください。
- 長期間使用しなかった場合は、必ず新品の電池を使用し、事前に作動テストを行って、正常に作動することを確認してください。
- 本製品を使用しているベビーベッドは、他のベッドや家具などに接触しないようにしてください。

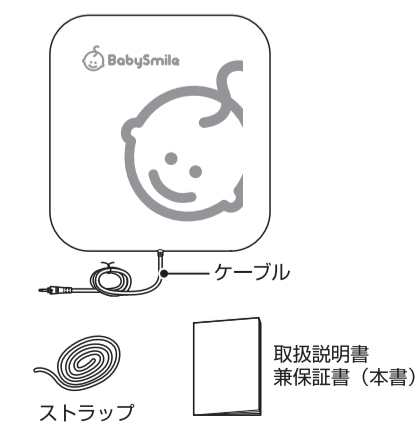


製品の構成

【コントロールユニット】



【センサーパネル】

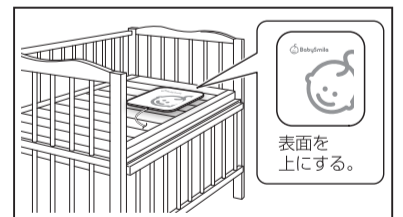


設置方法

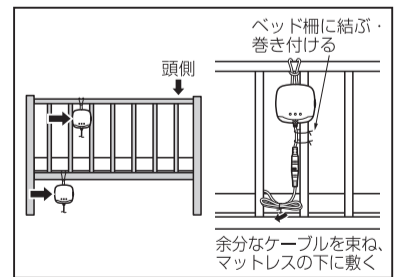
- 1 コントロールユニットに電池を入れます。
※単3アルカリ乾電池以外の電池は使用しないでください。充電式電池は使用できません。
※液漏れの原因となりますので、古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。



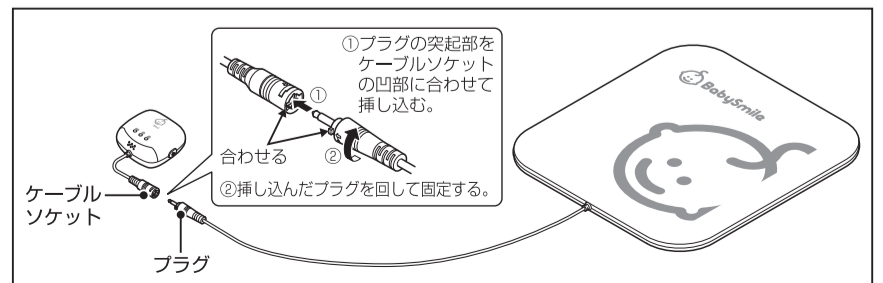
- 2 ベッドの底板の上にセンサーパネルを置き、その上にマットレスや敷布団を敷きます。
※ベッドの底板が柔らかい場合やスプリング付きなどの場合は、ベッドの底板の上に木など硬い板を置き、その上にセンサーパネルをセットしてください。
※センサーパネルは、必ず表面 (イラストのある面) を上にして置いてください。
※滑り止め機能があるマット類の下に、じかにセンサーパネルを置かないでください。



- 3 コントロールユニットの吊るし穴にストラップを通し、乳児や子供の手の届かない場所 (ベッド柵など) に吊るします。
※ストラップが通しにくい場合は、ストラップを軽くねじりながら穴に入れると通りやすくなります。
※乳児の窒息や首に絡まる事故、いたずらなどを防止するため、センサーパネルのケーブルは必ず、ベビーベッドの柵に結んで固定する・柵に巻き付ける・余分なケーブルを束ねてマットレスの下に敷く等の措置をとってください。



- 4 センサーパネルのケーブルを、コントロールユニットの接続ソケットに接続します。



作動テスト

- 本製品は、センサーパネルに内蔵されたセンサーで、呼吸を含む乳児の体動を検知する装置です。
- 本製品は正しく設置され、適切な環境で使用されない場合、適切に警報を発することができません。
- 本製品は、毎日、実際の使用環境で作動テストを行い、正常に作動することを確認する必要があります。また、設置場所を変更したり設置環境が変わったりした場合は、その都度、作動テストを行う必要があります。

作動テスト方法

- 1 乳児がベッドにいる間に電源を入れ、体動感知ランプ（緑色）が点滅することを確認してください。
- 2 電源を切らずに、ベッドから乳児を抱き上げ、しばらくしてアラーム音が鳴ること、および警告ランプ（赤色）が点灯することを確認してください。
※体動感知ランプ（緑色）は、アラーム音が鳴るまでの間、数回点滅することがあります。このタイミングのずれは、乳児をベッドから抱き上げた後のマットレスの沈み込みなどの動きなどによるものです。
- 3 アラーム音が鳴ること、および警告ランプ（赤色）が点灯することを確認したら、電源ボタンを押し、電源を切ります。そしてベッドを動かさずに再び電源を入れます。
※このとき、体動感知ランプ（緑色）が点滅していないことを確認してください。
また、アラーム音が20～30秒以内に鳴ることを確認してください。
- 4 乳児がベッドにいないのに体動感知ランプ（緑色）が点滅していたり、20～30秒以内にアラーム音が鳴らなかつた場合は、換気扇やエアコンを止める、窓やドアを閉める、ベッドの位置を変えるなどの措置をし、再度①～③を行ってください。
- 5 アラーム音が聞こえる場所の範囲を確認のうえ、ご使用ください。

注意

- 作動テスト実施後は、電源ボタンを押して、本製品を作動させてください。その後、必ず作動確認の緑色ランプが点滅していることを確認してください。
- センサーパネルのケーブルが、コントロールユニットのセンサーパネル用ソケットに接続されていることを確認してください。
きちんと接続されていない場合には、アラーム音が鳴ります。
- 換気扇やエアコン、医療機器の使用を確認してください。
本製品は、換気扇やエアコンなどの風の流れ、ベッドや床の振動および併用している医療機器の振動などに影響を受けるおそれがあります。これらは乳児の体動として感知されることがあり、アラーム音が鳴るのを妨害・遅延させるおそれがあります。



5

お手入れ

コントロールユニット／センサーパネル

汚れた際には、中性洗剤を含ませて硬く絞った布で拭いてください。
クレンザー、磨き粉などは使用しないでください。

※長期間使用しない場合は、電池の液もれを避けるため、全ての電池をコントロールユニットから取り出してください。

※長期間使用しなかった本製品を再度使用する場合は、3本とも新しい単3形アルカリ乾電池をご使用ください。

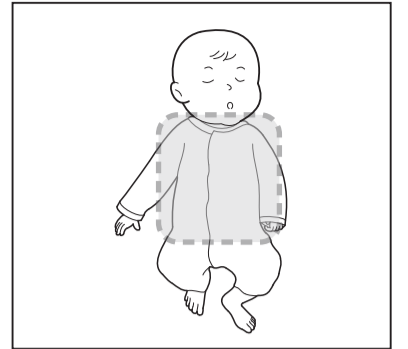
製品仕様

| | |
|-----------|---|
| 一般的名称 | 体動センサ |
| 販売名 | 乳児用体動センサ ベビーアラーム E-201 |
| 電源 | 単3アルカリ乾電池 (AA) 3個 |
| 定格電圧 | DC4.5V |
| 電池寿命 | 1日8時間 / 約1ヶ月 |
| 電撃保護 | 内部電源機器 B形装着部 |
| 使用環境湿度 | + 5℃～+ 35℃ 湿度 15%～93%RH |
| 運搬・保管環境湿度 | - 10℃～+ 65℃ 湿度 10%～85%RH |
| 検出メカニズム | 圧電センサー式 |
| 感知 | 体動を20秒以上感知できない場合にアラームが作動 |
| 製品サイズ/重量 | コントロールユニット：約W 70 × H 70 × D35mm 約61g(電池含まず) センサーパネル：約W280 × H300 × D12mm 約420g |
| 材質 | コントロールユニット：ABS センサーパネル：PP |
| 適応体重 | 2kg～10kg |
| 対象月齢 | 新生児(0ヶ月)～12ヶ月 |
| 医療機器届出番号 | 13B1X10068000203 |

7

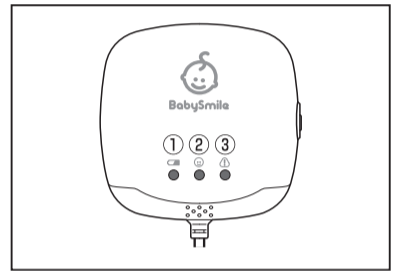
操作方法

- 1 乳児をベッドへおおむけに寝かせます。
このとき、乳児の胸部がセンサーパネルの上にくるように寝かせてください。
※センサーパネルの表と裏の間には、体動感知のための隙間が空いています。
- 2 コントロールユニットの電源ボタンを押すと、すべてのランプが点滅し、装置が作動を開始します。
- 3 アラームを解除する場合は、電源ボタンを押して電源を切ります。
- 4 授乳などで乳児を抱き上げる際は、電源を切ります。
電源を切らない状態で乳児がベッドの上からいなくなると、アラームが作動しますのでご注意ください。



コントロールユニットの表示ランプ

- ① 電池残量ランプ（常時緑色に点灯）
電池残量を示します。電池残量が減ると赤く点灯し、「ピーピーピー」とアラームが鳴りますので、電池を交換してください。
- ② 体動感知ランプ（体動感知時に緑色に点滅）
機器が作動し、乳児の体動を検知していることを示します。
- ③ 警告ランプ（異常を検知して赤色に点灯）
異常を検知し、アラームが作動していることを示します。



警告

- 授乳などで電源を切った後、再度本製品を使用する場合は、乳児を寝かせたあとに必ず電源ボタンを押して、体動感知ランプが点滅していることを確認してください。



6

保証

保証書

1. 保証期間はご購入後1年間です。
2. 保証書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。
3. 取扱説明書の注意書きに従って正常な使用状態で故障した場合に限り、無償交換いたします。
4. ご使用中に故障が発生した場合は、お客様サービスセンターまでご連絡ください。
5. 保証期間内でも下記の場合は保証の対象とはなりません。
(ア) 誤った使用、不注意による故障、または損傷の場合
(イ) 保管上の不備・ご使用者様の責によると認められる故障・損傷の場合
(ウ) 分解、改造などを行った場合
(エ) 本保証書の提示がない場合、保証書の内容を書き換えられた場合

| | |
|-----------|------------------------|
| 商品名 | 乳児用体動センサ ベビーアラーム E-201 |
| お買い上げ年月日 | 年 月 日 |
| ご購入者様 | |
| ご住所 | |
| お電話番号 | |
| 販売店様 | |
| 販売店様お電話番号 | |

製品に関する詳細・お問い合わせは下記をご覧ください。

<https://www.seastar.co.jp/products/babyalarm.html>

お客様サービスセンター 03-4511-8855 (平日9～18時)
(土日祝日・夏季および年末年始を除く)

<https://www.seastar.co.jp>

販売元 シースター株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1丁目2番70号



8